## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣言日令和5年9月22日

住 所 越谷市蒲生1丁目5番地1号

県内企業等の名称 株式会社神谷サンプラス

代表者役職 氏名 代表取締役 伊藤謙一

株式会社神谷サンプラス

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

## SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は企業理念「神谷サンプラスは、笑顔でお客様の快適生活をサポートし、地域社会に必要とされる企業を目指して、まじめで素直な社員とその家族と共に幸せになり、事業の限りない成長を実現させます。」に基づき行動し、ステークホルダーから心からの「ありがとう」をいただける仕事を社員ひとりひとりが目指すことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化を推進しコピー用紙の使用 枚数を削減する。 <(現状値)2022年の数値> コピー用紙使用枚数:251,000枚	<2030年に向けた指標>
		2022年比 6%削減
		<取組開始3年後に向けた指標>
		2022年比 3%削減
社会	多様な働き方を推進するため、男性の育 休取得の推進と女性管理職比率の向上を 推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①男性育休取得率:0%(0人/2人) ②女性管理職比率:17%(2人/12人)	<2030年に向けた指標>
		①80% ②30%
		<取組開始3年後に向けた指標>
		①50% ②20%
経済	働きやすい職場づくりを推進し、年次有給 休暇取得日数の向上を図る。 <(現状値)2022年の数値> 有給休暇平均取得日数:10日/年	<2030年に向けた指標>
		14日/年
		<取組開始3年後に向けた指標>
		12日/年

## 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。